

■9月20日 (土) 午前

会場	工賃-127
	(定番) 深成岩・変成岩*
	座長：道林克禎 (R2-01, 187-189), 平内健一 (190-193), 鳥海光弘 (194-195, R2-02~03)
9:00	9:00 <b>R2-01 (鉱物)</b> ザクロ石の形態と成長量測定. 西上原航・鳥海光弘
	9:15 <b>O-187</b> 太古代 Yellowknife グリーンストーン帯の縞状鉄鉱床における変成分離作用. 清水以知子・勝田長貴・Helmstaedt Herb・高野雅夫・川上紳一・熊澤峰夫
	9:30 <b>O-188</b> 三波川変成岩の最終の上昇過程に見る地殻上部の脆性-塑性転移点付近の動的過程. 竹下徹・アブデルハミッド エルファクハラニ・森政蔵
	9:45 <b>O-189</b> 変成・変形履歴から推定される蛇紋岩体の沈み込みおよび上昇過程について. 平内健一・山口はるか
	10:00 <b>O-190</b> 飛騨外縁帯八方尾根かんらん岩蛇紋岩体の構造解析と地震波特性. 藤井彩乃・道林克禎
	10:15 <b>O-191</b> 隠岐島後カンラン岩捕獲岩の微細構造解析. 佐津川貴子・道林克禎
	10:30 <b>O-192</b> 四国中央部三波川帯東赤石かんらん岩体の変形微細構造. 村本政史・道林克禎
	10:45 <b>O-193</b> 変成縞構造の記号力学4. 鳥海光弘・福山蘭子
	11:00 <b>O-194</b> 南部マリアナ海溝 West Santa Rosa Bank 断層で採取された背弧起源かんらん岩. 道林克禎・小原泰彦
	11:15 <b>O-195</b> フィリピン海パレスベラ海盆のゴジラムリオンにおける高温条件下で形成したはんれい岩マイロナイト. 針金由美子・道林克禎・小原泰彦
	11:30 <b>R2-02 (鉱物)</b> 幌満かんらん岩体ダナイトチャンネルのRb-Sr年代. 芳川雅子・新井田清信
	11:45 <b>R2-03 (鉱物)</b> 固液境界層での水の移動によって引き起こされる部分融解, 結晶成長, セグリゲーション-室戸岬斑れい岩の層状構造の形成過程. 星出隆志・小畑正明

工賃-224
(シンポ) 地震・津波堆積物
座長：後藤和久 (1-4), 藤原 治 (5-7), 藤野滋弘 (8-10, 総合討論)
9:00 <b>S-1</b> (招待講演) 沿岸・陸上の津波. 松富英夫
9:20 <b>S-2</b> 地層と地形から読み解く海溝型地震の履歴: 御前崎の完新世段丘と沖積層を例に. 藤原治・平川一臣・入月俊明・長谷川四郎・長谷義隆
9:37 <b>S-3</b> 古津波の評価に地形, 地形発達をどう使うか? - 北海道十勝海岸およびパラムシル島の例 -. 平川一臣
9:54 <b>S-4</b> 津波による沿岸平野上での堆積過程—2004年インド洋津波堆積物の例—. 藤野滋弘・成瀬元・松本 弾・Sphawajruksakul Apichart・Jarupongsakul Thanawat
10:11 <b>S-5</b> 2004年スマトラ島沖巨大地震による津波の陸上における挙動. 海津正倫
10:28 <b>S-6</b> 三陸・常磐沿岸の津波堆積物調査. 今泉俊文・石山達也・宮内崇裕・原口 強
10:45 <b>S-7</b> 海水-陸水大規模混合の災害科学. 箕浦幸治・菅原大助
11:02 <b>S-8</b> 遼上型津波堆積物の供給源の推定—有孔虫殻の運搬にもとづいた流体力学的検証—. 内田淳一・長谷川四郎・藤原 治
11:19 <b>S-9</b> 数値計算技術を用いた津波堆積物研究の新たな展開と防災への貢献. 後藤和久・今村文彦
11:36 <b>S-10</b> 地震津波研究の成果を地域に生かす. 岡村真・松岡裕美
11:53 総合討論

工賃-321
(シンポ) 南海トラフ
座長：山口飛鳥 (53-54), 坂口有人 (55-58)
9:00 趣旨説明, 世話人
9:05 <b>S-53</b> 層序と年代からみた熊野沖南海トラフ付加体と前弧海盆の発達—NanTroSEIZE Stage 1A掘削概要—. 荻寿一郎・ラルマン シークフリード・木村学・スクリートン エリザベス・木下正高・トビン ハロルド・真砂英樹・モウキョウトウ・クレヴィッツ ダニエル・金松敏也・NanTroSEIZE Stage 1A乗船研究者
9:25 <b>S-54</b> NanTroSEIZE stage 1, 316航海からみた分岐断層, 前縁プレート境界断層と付加体の成長. 木村 学
9:45 討論とコメント
10:05 <b>S-55</b> NanTroSEIZE Stage1Aのテクトニクスと応力 LWDによる検討. 山田泰広・Moore J. Casey・Lisa McNeill・Chandong Chang・IODP 314乗船研究者
10:25 <b>S-56</b> NanTroSEIZE Stage1A コア試料の変形構造解析概報. 山口飛鳥・金川久一・氏家恒太郎・IODP Exp. 314 & 315 & 316乗船研究者一同
10:45 <b>S-57</b> NanTroSEIZE Stage1 の間隙水地球化学. 戸丸 仁・Hulme Samuel・Solomon Evan・Liljedahl Lillemer・IODP第315, 316 次航海乗船研究者
11:05 <b>S-58</b> (招待講演) 大陸沿岸の海底下生命圏. 稲垣史生・IODP Exp 315 & 316乗船研究者一同
11:25 総合討論とコメント

般 2-101
(定番) 岩鉱一般*
座長：土谷信高 (R3-01~06), 角替敏昭 (R3-07~12)
9:00 <b>R3-01 (鉱物)</b> カソードルミネッセンスによるアルバイトの放射線損傷評価. 鹿山雅裕・西戸裕嗣・豊田新・小室光世・蜷川清隆
9:15 <b>R3-02 (鉱物)</b> 気相による重金属の運搬と斑岩型鉱床の生成. 林謙一郎
9:30 <b>R3-03 (鉱物)</b> 福岡県黒瀬マントルゼノリス中の硫化鉱物. 新藤和安・林謙一郎
9:45 <b>R3-04 (鉱物)</b> 長野県甲武信鉱床におけるスカルン鉱物の化学組成とその生成環境. 深野樹知・林謙一郎
10:00 <b>R3-05 (鉱物)</b> 愛知県設楽地域の安山岩脈中のFeに富むカンラン石. 榎並正樹・壺井基裕・西井 彩・額 額佑衣
10:15 <b>R3-06 (鉱物)</b> 京都市北部のひん岩岩脈中の角閃石かんらん岩の成因. 石丸聡子・荒井章司・田村明弘・武内美佑紀・貴治康夫
10:30 <b>R3-07 (鉱物)</b> 流体包有物データから推定される紀伊半島南部地域の熱水流体の起源. 花室孝広・梅田浩司・前田勝彦
10:45 <b>R3-08 (鉱物)</b> ロシア北東部コリヤーク山地の古生代前期ウスチベラヤオフィオライト: 交代作用を受けたウェッジマントルの鉱物学. 石渡 明・町 澄秋・早坂康隆・Ledneva Galina V.・Sokolov Sergey D.・Palandzhyan Suren A.・Moiseev Artem V.・Bazylev, Boris A.
11:00 <b>R3-09 (鉱物)</b> 北部ベトナム・レッドリバー剪断帯に分布するグラニュライト中のザクロ石+コランダム+石英共生とその評価. 中野伸彦・小山内康人
11:15 <b>R3-10 (鉱物)</b> ベトナム縦貫造山帯の衝突型変成作用. 小山内康人・中野伸彦・大和田正明・Tran Ngoc Nam・宮本知治・Nguyen Thi Minh・Tran Van Tri
11:30 <b>R3-11 (鉱物)</b> 衝突帯深部の変成過程, 東南極セールロンダーネ山地中央部の泥質変成岩類の例. 大和田正明・佐藤 彰・小山内康人・豊島剛志・白石和行
11:45 <b>R3-12 (鉱物)</b> ガーナ共和国タクワ金鉱山の地質調査速報. 金谷義・Jerry Kum・竹田 知・片山啓孜・坂本泉・Moses Kpebu

それぞれに (S)・(O) の通し番号がついています。\*印の合同セッションにおいては、鉱物科学会側の講演には鉱物科学会の講演番号と (鉱物) がついています。

■9月20日 (土) 午前

会場	VBL-セミナー
	(定番) マグマプロセス*
	座長：栗谷 豪 (R1-1~5), 柴田知之 (R1-6~10)
9:00	<p>9:15 <b>R1-1 (鉱物)</b> 東北日本第四紀火山における安山岩質マグマの温度・含水量・圧力の推定. 草野哲也・藤巻宏和・大場 司</p> <p>9:30 <b>R1-2 (鉱物)</b> 白山火山のアダカイト質岩石. 氏家 治・真下礼奈</p> <p>9:45 <b>R1-3 (鉱物)</b> 甲府盆地北縁に分布する火山岩類の地球化学的時間変化に対するフィリピン海プレートの役割. 柴田知之・芳川雅子・興水達司</p> <p>10:00 <b>R1-4 (鉱物)</b> 背弧海盆拡大停止後の背弧地域でのマグマテイズム - 伊豆小笠原弧での検討 -. 石塚治・湯浅真人・Taylor Rex N.</p> <p>10:15 <b>R1-5 (鉱物)</b> マリアナ弧NW Rota-1火山の安山岩マグマ. 田村芳彦・Shaw・石塚 治・宿野浩司・川畑博</p> <p>10:30 休憩</p> <p>10:45 <b>R1-6 (鉱物)</b> 九州~琉球弧の火山岩中に包有する灰長石巨晶の鉱物化学的特徴とSr同位体組成. 荒川洋二・松井智彰・木股三善・新村太郎</p> <p>11:00 <b>R1-7 (鉱物)</b> 玄武岩質マグマの組成進化: 均質分化と境界層分化の相対的重要性. 栗谷 豪</p> <p>11:15 <b>R1-8 (鉱物)</b> マントルペリドタイト中の不適合元素分布システムティックス. 平賀岳彦・Kohlstedt David</p> <p>11:30 <b>R1-9 (鉱物)</b> スラブ由来流体相が超臨界流体であることの意義. 川本竜彦・神崎正美・三部賢治・松影香子・小野重明</p> <p>11:45 <b>R1-10 (鉱物)</b> 微細な循環物質: 炭素と塩素を含む微細物質. 三浦保範・田野崎隆雄・高取祐貴・末吉祐貴</p>

MEMO

( 6 )